

## 【今更聞けない、、、 SDS (Safety Data Sheet) の「絵表示」の意味】

今更聞けない質問にお答えする「今更聞けない、、、」シリーズですが、今回は製品に添付されている SDS (Safety Data Sheet) に書かれている「絵表示」についてご紹介いたします。実験試薬等は正しく取扱うことで、安全な実験につながりますので、是非ご一読ください。

製品に添付されている SDS ですが、昔から実験に携わってきた先生方ですと MSDS (Material Safety Data Sheet) という呼称にもなじみがあるかと思います。SDS と MSDS も基本的には同等の書類ですが、国際標準となる情報伝達方法整備の必要性が高まったことを受け、2003年に「化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS)」が国連において採択され、以降、日本では SDS に呼称が統一されることとなりました。

— (参考：経済産業省 Web サイトより「化管法 SDS 制度」)

[https://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/law/msds/msds.html](https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/msds/msds.html)

SDS には、定められた記載形式があり、16の項目に分けられています。このなかで「絵表示」は2番目の項目である「危険有害性の要約」に掲載されています。

「危険有害性の要約」では、化学品の重要危険有害性及び影響（人の健康に対する有害な影響、環境への影響、物理的及び化学的危険性）、並びに特有の危険有害性があればその旨を明確、かつ、簡潔に記載することが求められており、化学品の GHS 分類及び、絵表示等を記載することで、視覚的にも危険度を読み取りやすい仕様となっています。



— (参考：経済産業省 Web サイトより「化管法 SDS 標準的な書式 (JIS Z7253 対応版)」)

[https://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/law/msds/msds62.html](https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/msds/msds62.html)

「絵表示」のシンボルマークは数多くありますが、このメルマガでは弊社の取り扱い製品の SDS から、3種類をご紹介いたします。

例) 製品 SDS より抜粋

2. 危険有害性の要約	
【化学品のGHS分類】	
健康有害性	急性毒性(吸入:気体) : 区分2(毒性未知成分 約87%) 皮膚腐食性/刺激性 : 区分1 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分1 呼吸器感受性 : 区分1 皮膚感受性 : 区分1 生殖細胞変異原性 : 区分2 発がん性 : 区分1A 生殖毒性 : 区分2 特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 区分1(神経系、呼吸器系) 特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 区分1(中枢神経系、呼吸器系、腎臓、肝臓)
環境有害性	水生環境有害性 短期(急性) : 区分3(毒性未知成分 約7%)
上記に記載がない項目は、GHS 分類基準に「分類できない」又は「区分に該当しない」。	
【GHSラベル要素】 絵表示又はシンボル	
	

	<p>名称：どくろ 急性毒性（区分1-3）</p>
--	-------------------------------

●どくろマークは、漫画や絵本でも毒薬を想起させる絵柄なので分かりやすい図です。急性毒性を持った化学品に対して使用されます。

	<p>名称：腐食性 金属腐食性物質、皮膚腐食性・刺激性（区分1A-C）、眼に対する重篤な損傷・眼刺激性（区分1）</p>
--	--

●腐食性の図は、試験管に入っている化学物質が金属（図の板）または皮膚（図の手）に接触すると危険があることを示している図です。

	<p>名称：健康有害性 呼吸器感受性、生殖細胞変異原性、発がん性、生殖毒性、特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）（区分1-2）、特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）、吸引性呼吸器有害性</p>
--	--

●健康有害性の図はヒトの上半身がひび割れているような図で、身体に異常をきたしている様子を示します。

—（参考：GHSのシンボルと名称）

[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/kag/ghs\\_symbol.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/kag/ghs_symbol.html)

それぞれの絵表示から受ける有害性は、皆様の想像と一致していましたでしょうか？

「絵表示」は、日本だけでなく世界でもほぼ同等の意味を持って危険性を示しています。自分の身を守る意味でも是非使用する試薬の「絵表示」についてご確認いただければ幸いです。

（参考情報）

BioLegend社製品のSDSについては下記リンクより発行依頼が可能です。

<https://www.digital-biology.co.jp/allianced/j967nt/>

BioLegend社製品の国内法規該非検索（毒劇法、カルタヘナ法、労働安全衛生法、PRTR法に対応しています）は下記リンクより簡単にご確認いただく事が可能です。

<https://bli.digital-biology.co.jp/>

連載記事「今更聞けない、、、」シリーズ 記事まとめページは[こちら](#)